

③画面転送を活用した授業の工夫

| |
|---|
| <p>【様々な授業での課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・板書や資料等が見えにくい。・指導者が点字使用の場合、板書や資料の提示がしにくい。 |
| <p>【授業の工夫】</p> <p>板書内容を教員側の iPad 等からパーソナルモニターに配信し、アプリケーション等を使って、iPad 等へ書き込むことで、重要ポイントを強調することができる。(図 2-3-6 参照)</p> |
| <p>【生徒の状況】</p> <p>生徒は、目の前に提示される学習内容を授業の進度に合わせて把握することができ、系統的に学習内容を整理することができる。</p> |



図 2-3-6 iPad からの画面転送

※ 本事例（特別支援教育教材ポータルサイト掲載事例）は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「B-291 特別支援学校（視覚障害）における教材・教具の活用及び情報の共有化に関する研究—ICT の役割を重視しながら—」（平成 26 年 3 月），113 に記載された内容である。